

地域の安全のために『一致団結!』

DAN!!

宮崎県消防団だより「ダン!!」

[Vol.13]

2018.11 “November”



消防団員としての基礎を徹底訓練

潜入! 日南市消防団 新入団員研修

日南市消防団新入団員研修の様子

高原町で普通救命講習実施

女性消防団員が救命講習デビューしました。

消防団活動状況紹介

県内消防団の災害時の活動等をお知らせします。

消防防災関連情報 !!

宮崎県防災・危機管理情報のホームページ
http://www.pref.miyazaki.lg.jp/kiki-kikikanri/kurashi/bosai/bosai_kikikanri_joho.html

総務省消防庁のホームページ
<http://www.fdma.go.jp/>



余分な靴紐は切って
ほつれないように
端をテープで巻くと良いです。



普段なかなか履くこと
のない「編上靴」の紐の
通し方を習う新入団員
のみなさん



ほどけないように
しっかり結んで
邪魔にならないように



日 南市消防本部で、4月15日、平成28・29・30年度に入団した日南市消防団員30名を対象とした消防研修が行われました。

はじめに、新入団員への辞令交付式があり、黒木新一団長が挨拶。その後は、消防本部職員により消防団の制度や福利厚生に関する説明のほか、編上靴の紐の結び方の実演などを行いました。

午後は、屋外で規律訓練やホースの巻き方、運び方のほか、放水

訓練が行われました。

新入団員は、初めての体験に戸惑いながらも奮闘していました。

研修に参加した榎原分団第3部所属の上田敦史さんは、「初めての体験で勉強になりました。今回学んだことをしっかりと実践していきたい」と話しました。

若い力が加わったことで、地域防災力がさらにパワーアップした日南市消防団。新入団員の今後の活躍に注目です。



器具愛護の精神が基本です



集合したら必ず自主整頓



バラバラにならないように、しっかりホースを手と肩で支える必要があります。

ウォリヤー!!

しっかり踏むことが大事



ホースが暴れないようにしっかり腰を入れて支えます。



器具が装着できたか、引っ張って確認する事が必須です。

新入団員兄弟インタビュー



兄:猪股 勇斗さん(右)
弟:猪股 海斗さん(左)

勇斗さん／防災器具を取り扱う会社に勤めているのですが、仕事でも扱ったことのない器具などもあったので勉強になりましたね。団長を目指して頑張ります！

海斗さん／祖父と父も消防団員でした。二人の名に恥じないようにしっかり頑張っていきます。



これからよろしくお願いします！

研修修了ー!! おつかれさまでした!!



高原町で普通救命講習実施

女性消防団員が心肺蘇生法を実践披露しました。

皆さん、AEDを
使えるように
していきましょう！

高原町消防団 本部
原田 三奈代さん



9月14日、高原町役場で役場職員を対象にした普通救命講習が行われました。西諸広域行政事務組合消防本部中央消防署高原分遣所に所属する救急救命士3名を講師として招いて行われた講習には、17名の職員が参加。講師を務めた眞方さんは、「庁舎にAEDを設置している以上、職員のみならずが使えるようにならないといけません」と話し、脳が正常に働く仕組みと心臓の構造について説明したのち、マネキンを使った胸骨圧迫とAEDの操作の指導を行いました。

眞方さんの指導のサポートにあたったのが、高原町消防団の原田さん。入団1年目の原田さんは、高原町唯一の女性消防団員です。以前、高原分遣所で教わった心肺蘇生法を今回は教える側として実践。一通りの指導が終わったあとは、受講者も実際に心肺蘇生法を体験しました。

講習を終えた原田さんは、「サポート役ではありましたが、初めてこういった場で教える側に立ち、とても緊張しました。今後さらに、こうした活動を取り入れていくために

心肺蘇生法をマスターしましょう！

救急搬送の出動件数は年々増えてきています。現場に救命士が到着するまでの間、第一発見者の処置が十分にできていれば傷病者を救える可能性はぐんと上がります。地域を守る消防団員のみならずにはぜひ、心肺蘇生法を習得していただきたいですね。もしもそういった現場に立ち会ったときには、勇気を持って蘇生に取り組んでほしいと思います。

西諸広域行政事務組合消防本部
中央消防署 高原分遣所
消防士長
眞方 智宏さん



ももっと勉強していきたいです」と意気込みを語っていました。

実技講習後に設けた質問の時間には、受講者の手がたくさん挙がり、予定していた時間を超えるとても有意義な講習となりました。

なるほどAED



AED(自動体外式除細動器)とは、心室細動を起こした心臓に電気ショックを与え、正常なリズムに戻すための医療機器です。突然の心停止を起こした方の救命率は、除細動が1分間遅れるごとに約10%低下します。そのため、救急隊などが到着するまでに、その場に居合わせた人が胸骨圧迫や人工呼吸、AEDの使用などの心肺蘇生を行うことが大変重要になります。



AED(自動体外式除細動器)



県内消防団の活動状況をご紹介します

昨年に引き続き、今年も相次いで台風が接近したほか、林野火災も発生。県内各消防団の皆様には、地域の安全を確保するため、様々な活動を行っていただいています。平成30年の各消防団の災害対応活動の状況や全国消防操法大会の結果についてご紹介いたします。

4月11日～14日

美郷町で 林野火災の 消火活動

美郷町で林野火災が発生しました。翌日に鎮火が確認されましたが、13日に隣接地で再び出火。約100名の団員が水の上での消火活動と夜間の監視活動を行いました。懸命な消火活動と、各県の防災ヘリや陸上自衛隊の協力もあり、14日午後には火は鎮まりました。



美郷町消防団長
甲斐 文雄さん

長時間の活動となり、団員にはたいへん頑張ってくださいました。住民や団員に一人の負傷者もなかったのがなによりです。今後とも美郷町を守るため、消防団一丸となって頑張ります。



九州各地を襲った集中豪雨。新富町では1時間に55mmの雨が続き、麓地区付近を流れる猿ヶ瀬川が増水し、氾濫の危険が高まりました。住宅などへの浸水を未然に防ごうと、178名の団員が出動して土のうを積み上げました。さらに、雨がおさまるまで、周辺の監視活動と樋門操作などの活動が続けられました。



※写真はイメージです。

7月7日

新富町で 水害対策活動



10月19日

高千穂町消防団が 全国消防操法大会 優良賞受賞!! (6位)

常に全国を意識し、団員一丸となって取り組んだ結果が出ました。町や地域など応援していただいた皆さんに入賞報告をすることができて良かったです。



高千穂町消防団
機動分団第2部 部長
甲斐 恒平さん

富山県で開催された全国消防操法大会ポンプ車の部に富山県代表として、高千穂町消防団機動分団第2部が出場し、優良賞を受賞しました。全国から23隊出場したうち、総合得点は6位の成績で、本県としては、10年ぶりの優良賞受賞。また、平成に入ってから最も上位での入賞です。



10月1日～10月3日

宮崎市で 行方不明者の 搜索活動

台風24号が接近した際に、宮崎市消防局と連携して延べ約250名の消防団員が3日間にわたって行方不明者の搜索にあたりました。

地元の安心・安全守りたい!

我ら、消防団員

今回は門川町消防団を紹介します!



『綱引き』で 部の結束を強化!

門川町消防団 第2分団第4部

門 川町の内陸部を管轄する門川町消防団第2分団第4部。町内を流れる五十鈴川の3つの樋門を管理するなど重要な役割を担っています。

第4部は若い団員が多いことが特徴で、部長を務める安田靖さんも38歳の若さです。「第4部の団員の年齢構成は20代前半から最年長でも40代の後半。そのせいもあって、みな

な仲がいいんですよ」。昨年まで部長を務めていた奈須直之分団長も、「外から見てあらためて感じるんですが、ほんと和気あいあいとしていますね」と話します。

そんな第4部の親睦が、今年、ある取り組みをきっかけに一層深まりました。その取り組みとは、なんと綱引きです。「町からの誘いで何となく始めたのですが、いつしかみんな本気になって週2回の練習を行うほどに」（安田部長）。そして、初めて参加した平成30年度の『みやざき県民総合スポーツ祭』での綱引き競技で見事優勝を飾ります。

「災害の現場では連係プレーが大切なんです。綱引きを通じて団員のつながりがさらに高まりました。この結束力を武器に、これからも自分たちの地域をしっかりと守っていききたいですね」



新しくなった小型ポンプの講習を受ける第4部のみなさん。

部員一丸で快進撃!

第4部は11月4日に行われた『第35回いきいきまちフェスティバルin門川2018』にも出場。並み居る強豪を次々と撃破。決勝戦では惜しくも敗れてしまったものの、部の結束力を見せつけました。



門川町消防団 本部 分団長
奈須 直之さん(右)

門川町消防団 第2分団第4部 部長
安田 靖さん(左)



消防団協力事業所紹介

各事業所の皆さま、日頃からのご理解とご協力に感謝します！

【宮崎市消防団】

龍南建設株式会社



消防団活動を通じて他業種の方とのつながりができました。多くのことを学ぶことができ、日々の業務にも生かされています。

※県及び宮崎市の消防操法大会の際には、駐車場を貸していただくなど、たいへんお世話になっています。

■従業員数／44名 ■消防団員数／3名（平成30年11月現在）
■協力事業所認定／宮崎市（平成28年）

【日南市消防団】

河野建設株式会社



河野社長（写真前列左）を中心にとっても元気のある会社です。市内イベントにも積極的に参加し、様々な活動を通じて社会貢献を行っています。

■従業員数／15名 ■消防団員数／6名（平成30年10月現在）
■協力事業所認定／日南市（平成20年）

【門川町消防団】

株式会社松澤組



地元密着の消防団活動は仕事へのやりがいにも繋がっています。元消防団員も多く、会社一丸となって活動を支援しています。

■従業員数／26名 ■消防団員数／4名（平成30年10月現在）
■協力事業所認定／門川町（平成30年6月）

【延岡市消防団】

延岡農業協同組合



消防団を通じて、地域に恩返しすることを目的に活動しています。「地域の安全は、自分たちの手で守る」を合言葉に今後も活動していきます。

■従業員数／330名 ■消防団員数／66名（平成30年10月現在）
■協力事業所認定／延岡市（平成21年）、消防庁（平成23年）

消防団協力事業所



消防団協力事業所表示制度とは

全国の消防団員の約70%を被雇用者が占めており、消防団を中核とした防災力の向上には、事業所のご理解・ご協力が不可欠です。

消防団協力事業所表示制度とは、従業員が消防団員として、相当数入団している事業所や従業員の消防団活動について積極的に配慮している事業所等を各市町村において認定する制度で、現在、県内で75の事業所が認定されています。

県からのお知らせ

盗難被害が多発しています

県内各地域の消防団詰所で、資機材が盗まれる被害が相次いでいます。

被害は、県北から県央、県西と広範囲にわたっており、昨年から今までに約60件の被害が発生。非常用ガソリンや発電機などが狙われています。

県消防保安課の松田穂幸さんは、「泥棒は、必ず下見をして、侵入するタイミングをうかがっています。施錠の点検と鍵の適正管理、詰所内の整理整頓を心がけましょう」とコメント。

資機材は、団活動に欠かせない大切なものです。各地域で防犯対策を徹底しましょう。不審な人物を見かけた際は、最寄りの交番、駐在所又は警察署に連絡をお願いします。



消防団だより「DAN!!」は紙だけではない!

電子ブックはもちろん。さらに読みやすくパワーアップ!!

紙 & 電子版: 消防団だより「DAN!!」特集ページ

WEB版: 消防団だより「DAN!!」特集ページ



WEB記事へ!!

現場さながらの訓練で実践力アップ!! 潜入!!消防署・消防団の合同訓練



過去のアーカイブも
WEB記事として閲覧可能です

WEBやスマホでは
縦スクロールの方が
断然、読みやすい!



インタビュー
動画もあります



消防DAN

検索

消防団だより「DAN!!」
特設サイトへ
スマホやタブレットはこちらから。



求ム、消防団員!

宮崎県には、14,688人(平成29年4月1日現在)の消防団員が、それぞれの職業を持ちながら、火災・地震・風水害から住民の生命と財産を守るためがんばっています。あなたも、消防団員として活動しませんか? 詳しくは、お住まいの市町村にお問い合わせください。



女性の団員も増えています!

一人暮らしの高齢者宅を訪問しての防火点検や子どもを対象にした防災教室のほか、人工呼吸や応急手当の普及指導など、細やかな視点を活かしての防災啓発などを行っています。

この5年間で

20%増!!

消防団活動には
女性のチカラが欠かせません!

平成29年
356名



平成25年
299名

「消TUBE」始動!!

県では、消防庁の「平成28年度 女性や若者をはじめとした消防団加入促進支援事業」を活用して、消防団の魅力を紹介する動画「消TUBE」を作成しています。この映像は、県の情報を動画で発信する「宮崎県庁橋並木ちゃんねる」や「You Tube」でもご覧いただけます。現役消防団員も出演しますので、ぜひご覧ください。



女性編「マッチマンを起こせ!」



地域の安全のために『一致団結!』

DAN!!

宮崎県消防団だより「ダン!!」

[Vol.13]

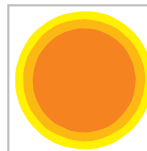
平成30年11月発行

【発行】

宮崎県総務部 危機管理局 消防保安課
〒880-8501 宮崎市橋通東2丁目10番1号
TEL0985-26-7627 / FAX0985-26-7304

【企画編集・デザイン・印刷】

株式会社 宮崎南印刷
〒880-0911 宮崎市大字田吉350番1号
TEL0985-51-2745 / FAX0985-52-2682



日本の
ひなた
宮崎県